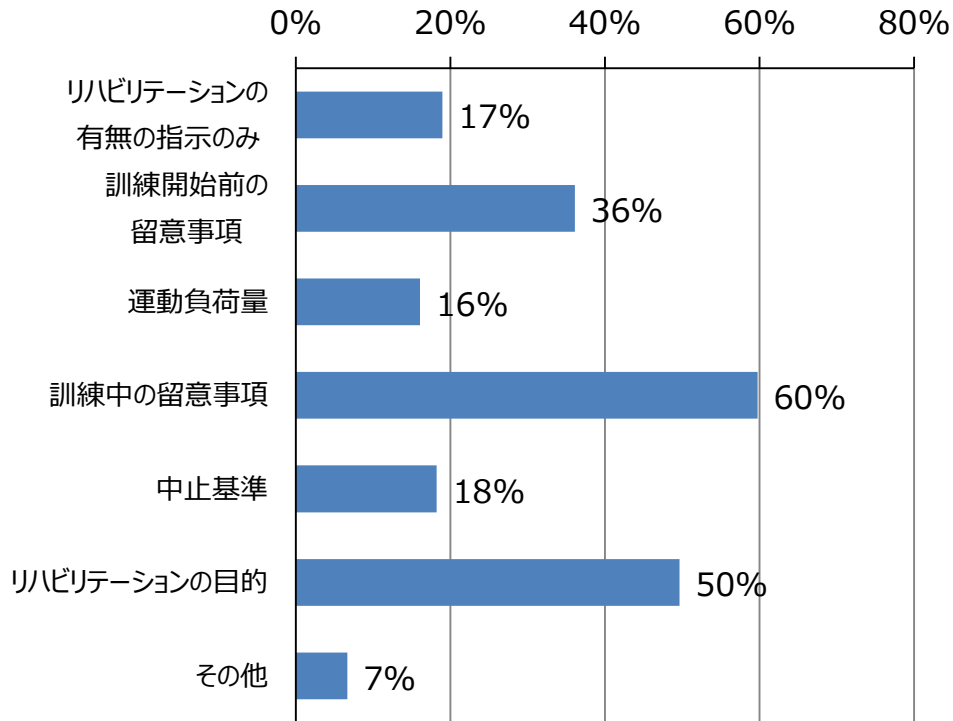


訪問リハビリテーションにおける事業所の医師の関与

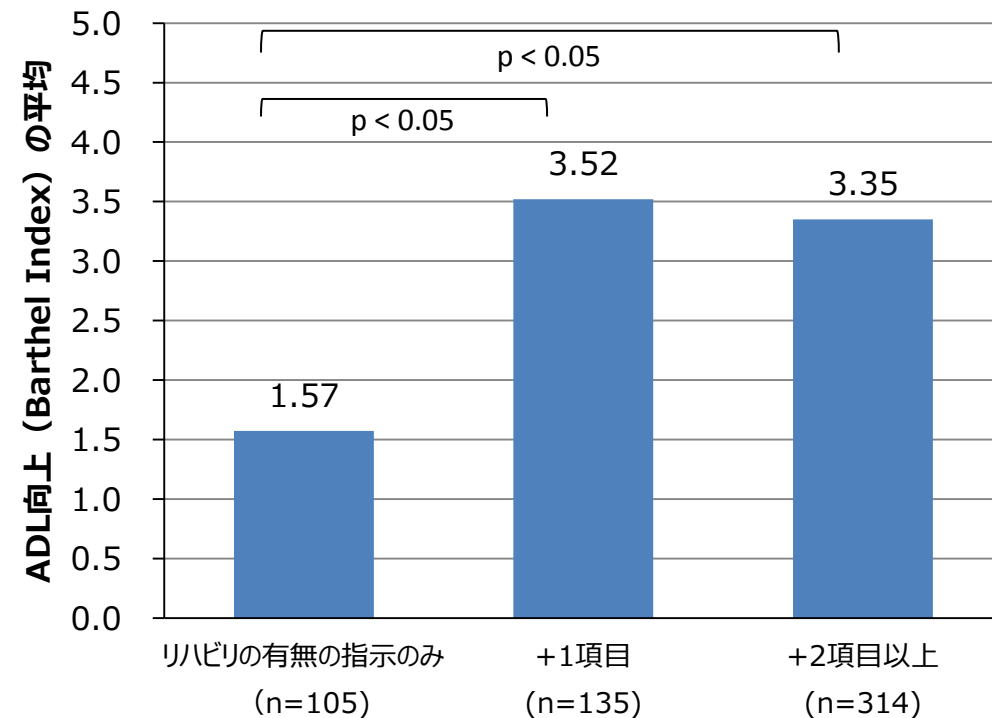
- 改定検証調査において、指定訪問リハビリテーション事業所で医師が理学療法士、作業療法士、言語聴覚士に出すリハビリテーションの指示は、リハビリテーション実施の有無のみのこともあれば、リハビリテーション実施上の留意点や運動負荷量、中止基準等が含まれることもあった。
- リハビリテーションの実施の有無のみの指示のものと、その他の詳細が含まれる指示がなされていた者を比較すると、後者でより大きい機能回復がみられていた。

医師からの指示の内容



医師からの指示の種類数別

訪問リハビリテーション開始時からのADL向上の平均
(Barthel Index)



注)
・平成28年6月～8月に訪問リハビリテーションを開始した554例を対象として集計した。

・「リハビリテーションの有無のみ」にチェックしつつ、他の項目にもチェックをした回答については、「リハビリテーションの有無のみ」に該当しなかったものとして扱った。